

表題：National Clinical Database を基盤とした DPC・レセプトなど医事データの収集と研究利用

1. 研究の対象

対象となる方：栃木県立がんセンターで診療を受けた、あるいはこれから受ける患者さん

調査対象期間：2015年1月1日から2026年12月31日まで

2. 研究目的・方法

目的：一般社団法人 National Clinical Database（以下、NCD）のデータに日常診療のデータを付き合わせる
ことにより、医療の質や資源の利用実態を評価する基盤を構築します。

研究期間：承認後から2026年12月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- カルテ情報（氏名、住所、電話番号など個人を特定する情報は除く）
 画像 検査結果 血液 尿・便 腫瘍組織
 その他（詳細：DPC・レセプトなどの医事データ）

4. 外部への試料・情報の提供

- あり（提供先：一般社団法人 National Clinical Database）
 なし

5. 資料情報の取扱い

提供方法： 配送 インターネットを介して その他（詳細： ）

保管場所：NCD サーバー

保管責任者：宮田 裕章

保管期間：研究期間終了後から5年間

当センターにおける管理責任者：栃木県立がんセンター 理事長 尾澤 巖

5. 研究組織

<https://www.ncd.or.jp/list/> を参照

6. 利益相反

臨床研究における利益相反(COI:Conflict of Interest)とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。

